



新年のごあいさつ



担当理事 牛尾剛士

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、健やかな新春を迎えられたことと存じます。

今年度は、安芸地区医師会臨床検査センターとの統合が行われ、これまで以上に営業エリアを拡大して活動してまいりました。統合に向け、安芸地区のすべての医療機関を訪問し、ご説明をさせていただきました。その結果として、当検査センターの事業内容や取り組みについてご理解あるいは賛同をいただき、新たにお取引いただいた医療機関様もいらっしゃったことは、なによりの喜びであります。

一方、所内におきましては、組織運営の整備、次期管理職の育成および組織風土の活性化を目的とした大きな組織再編を行いました。そこでは、一昨年から取り組み始めたリスクマネジメント活動が軌道に乗りつつある中、さらなる活動強化と全職員の医療安全管理に対する対応レベルの向上を図るために医療安全管理室を新設しました。同時に、検査の品質保証の強化と検査コストの低減化、および他部門との調整機能を図るため検査管理課を新設しております。

他方会員の先生方へは、日常診療支援ツールとしまして、Windows7（32bit, 64bit）にも対応可能な日レセ活用ツール WOLF 導入サポートを継続して行っております。また、学術情報の提供として、定期的に『インフォメーション（感染症情報/感染性胃腸炎出検状況 etc.）』を発刊したり、医療機関向け勉強会（“出前勉強会”）や医療安全・院内感染対策研修会を実施したりしております。会員の先生方のご要望に応えられるよう、さらに内容を充実しているところであります。

他の検査センターとの差別化を図るべく、より一層の精度管理やサービス向上を目指し、会員の先生方に安心、安全をお届けできるよう、さらには、先生方に当検査センターを選択していただけるよう努力を重ねてまいります。ご意見やご要望等ありましたら、ご遠慮なくお申し付けください。

本年もどうかお引き立ていただきますよう、よろしく願い申し上げます。